

現 場 説 明 書

1 業 務 名 市道4556号線道路法面設計業務
2 監 督 員 土木部 道路補修課

説 明 事 項

1. 入札等に関する事項について

- (1) この業務の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、業務委託契約書又は業務委託請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は施行場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分充明すること。

2. 前払金について

前払金 しない
前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

3. 部分払について

部分払 しない(回以内)

4. 繼続事業に係る業務の各会計年度別支払限度額について

- (1) 繼続事業に係る業務の各会計年度における委託代金額の支払限度額及び前払金の割合は、次のとおりである。

会計年度	支払限度額 (委託代金額に対する割合)	前払金
初 年 度 (年度)	%	支払限度額 ・ 委託代金額 の %
第 2 年 度 (年度)	%	支払限度額 ・ 委託代金額 の %
第 3 年 度 (年度)	%	支払限度額 ・ 委託代金額 の %

- (2) 各会計年度における委託代金額の支払限度額は、受託者決定後業務委託契約書を作成するまでに受託者に通知する。

5. 契約に関する事項について

(1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、受託者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とじし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあっては、別冊とすること。

(2) 提出書類関係

- | | |
|----------------------|-----------------------------------|
| ア 委託代金内訳書 | 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要 |
| イ 工 程 表 | 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要 |
| ウ 着 手 届 | 着手後5日以内に提出すること。 |
| エ 現場代理人及び
主任技術者等届 | 契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。 |
| オ 下 請 負 者 届 | 下請負を発注の都度、提出すること。 |

(3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

(4) 支給材料、貸与品関係

ア 支 給 材 料	あり	なし
イ 貸 与 品	あり	なし

(5) 条件変更等の関係

業務の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

(6) 設計変更等の関係

必要により業務内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは監督員の指示により業務内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、履行期間の末に行う。

(7) 部分引渡し関係

部分引渡し指定部分	あり	なし
-----------	----	----

6. テクリスの登録について

受託者は、受注時又は変更時及び完了時において委託代金額が100万円以上の業務について、測量調査設計業務実績情報サービス(TECRIS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

ただし、建築関係業務においては、対象外となる場合があるので監督員と協議すること。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が受託者に届いた際には、直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) 完了時登録データの提出期限は、業務完了後10日以内とする。
- (3) 施行中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出しなければならない。
- (4) 変更時と完了までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

7. 下請負者について

下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。

8. 一括下請けの禁止について

受託者は、本業務の全部又は大部分を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

9. 技術的事項について（別紙）

業 務 委 託 仕 様 書

業務仕様書 総則

(適用範囲)

- 1 この共通仕様書は、本市の土木事業に係る調査、設計、計画及び解析に関する業務委託に適用する。また、本業務の仕様は、神奈川県の測量・調査・設計業務共通仕様書に準拠するものとする。
- 2 設計図及び特記仕様書に記載された事項は、この共通仕様書に優先する。

(用語の定義)

指示、承諾、協議とは次の定義による。

- 1 指示とは、受託者側の発議により監督員が受託者に対し監督員の所掌事務に関する方針、基準、計画などを示し実施させることをいう。
- 2 承諾とは、受託者の発議により受託者が監督員に報告し監督員が了解することをいう。
- 3 協議とは、監督員と受託者が対等の立場で合議することを言う。

(業務計画書)

- 1 受託者は、契約締結後すみやかに業務計画書を作成し監督員に提出して、承諾を得なければならない。
- 2 受注者は、業務計画書の重要な内容を変更する場合は、理由を明確にしたうえ、その都度監督員に変更業務計画書を提出しなければならない。
- 3 監督員が指示した事項については、受注者はさらに詳細な業務計画書に係る資料を提出しなければならない。

(業務主任技術者と編成)

- 1 受託者は、技術業務を行う班編成とその内容を作成し監督員に提出し承諾を得なければならない。
- 2 業務主任技術者は、設計業務等の履行にあたり、技術士（総合技術監理部門（鋼構造及びコンクリート））、技術士（建設部門（鋼構造及びコンクリート））あるいはRCCM（鋼構造及びコンクリート）の資格保有者であり、日本語に堪能でなければならない。
- 3 業務主任技術者は、監督員の指示する一切の事項を処理するものとする。
- 4 主任技術者は、屋外における設計業務等に際しては使用人等に適宜、安全対策、環境対策、衛生管理、受注者の行うべき地元関係者に対する応対等の指導及び教育を行うとともに、設計業務が適正に遂行されるように管理及び監督しなければならない。
- 5 主任技術者は照査結果の確認を行わなければならない。

(照査技術者及び照査の実施)

- 1 受注者は、設計業務等における照査技術者を定め、業務計画書に記載しなければならない。
- 2 照査技術者は、技術士（総合技術監理部門（鋼構造及びコンクリート））、技術士（建設部門（鋼構造及びコンクリート））あるいはRCCM（鋼構造及びコンクリート）の資格保有者でなければならない。

- 3 照査技術者は、照査計画を作成し業務計画書に記載し、照査に関する事項を定めなければならない。
- 4 照査技術者は、設計図書に定める又は監督員の指示する業務の節目毎にその成果の確認を行うとともに、照査技術者自身による照査を行わなければならない。
- 5 照査技術者は、業務完了に伴って照査結果を照査報告書としてとりまとめ、照査技術者の署名捺印のうえ主任技術者に差し出すものとする。

(事務管理)

受託者は、業務実施にあたり別に定める適用示方書等を尊守し、常に善良なる管理を行い業務の方針及び条件について不明確な点がある場合、また改善の必要が認められる場合は協議をしなければならない。

(打ち合わせ)

- 1 受託者は、業務を円滑に遂行するために監督員の指示する個所など、必要な段階で手戻りのないよう監督員と打ち合わせを行い、その内容についてはその都度受注者が打ち合わせ記録簿に記録し、相互に確認しなければならない。
- 2 設計業務等着手時、及び設計図書で定める業務の区切りにおいて、管理技術者と監督員は打ち合わせを行うものとし、その結果について受注者が書面（打ち合わせ記録簿）に記録し相互に確認しなければならない。
- 3 共通仕様書、設計図及び特記仕様書に記載されていない事項であっても、技術上必要と認められるものについては、監督員と協議を行いその内容については、受注者が打ち合わせ記録簿に記録し、相互に確認しなければならない。

(現地調査の土地立ち入り等)

- 1 現地調査を実施するために国有地、公有地または私有地に立ち入る場合は、関係法令に準拠し土地立ち入り等を行わなければならない。
- 2 現地調査の実施にあたり宅地又は、かき、もしくは柵等で囲まれた土地に立ち入る場合は、あらかじめその所有者に通知しなければならない。

(土地の使用)

受託者は、植物、かき、もしくは柵等の伐除又は土地もしくは工作物を一時使用する場合は、所有者の承諾を得てから行うものとする。

(官公庁等への手続き)

- 1 業務実施のため、必要な関係官庁その他に対する諸手続きは監督員と打ち合わせの上、受託者の負担において迅速に処理しなければならない。
- 2 関係官公庁その他に対して交渉を要するとき、また交渉を受けたい時は延滞なくその旨を監督員に申し出て協議する。

(資料等の交付及び返還)

- 1 受託者は、貸与する事に定められた図面及びその他関係資料等を監督員に請求して交付を受けるものとする。
- 2 受託者は、交付された図面及び資料等は業務委託の完了後ただちに返還しなければならない。

(成果の作成)

受託者は、設計及び解析業務の成果の整理を行う場合は事前にその内容について、監督員と

協議するものとする。

(検査)

- 1 受託者は、特記仕様書あるいは、あらかじめ監督員の指示した個所又は主要な作業段階の区切り目等には、監督員の確認を受けなければならない。
- 2 受託者は、既済部分検査及び完了検査を受ける場合には、あらかじめ成果品及び関係資料等を揃えておくものとし、業務主任技術者が検査を受けなければならない。

(成果品)

成果品はこの仕様書に定めるもののほか、特記仕様書によるものを提出する。

(秘密の保持)

受託者は、受託業務内容及びその結果を監督員以外に公表、貸与又は使用してはならない。なおやむおえない場合には、文書により申請して監督員の承諾を得なければならない。

特記仕様書（設計業務）

(適用)

本仕様書は、横須賀市が実施する「市道4556号線道路法面設計業務」(以下、本業務といふ)に適用する。

(業務の目的)

本業務は、横須賀市浦郷町4丁目35番地先の道路法面について、経済的かつ合理的な工法検討から工事発注に必要な図面・数量計算書等をまとめ、報告書を作成することを目的とする。

(業務の内容)

1 設計計画

受注者は、業務の目的・主旨を把握したうえで、設計図書に示す業務内容を確認し、業務概要、実施方針、業務工程、業務組織計画、打合せ計画、成果品の内容・部数、使用する図書及び基準、連絡体制、使用する主な機器、照査計画等の事項について記載した業務計画書を監督員に提出するものとする。

2 現地踏査

受注者は、設計に先立って現地踏査を行い、設計図書に示された設計範囲及び地形・地質等の自然状況等の周辺条件を把握すること。また、現地の状況を示す写真とともに、その結果を取りまとめることとする。

3 実施設計

受注者は、法面对策工法の比較・検討において選定された最適案について、実施設計を行うものとする。

4 設計図

受注者は、工事発注に必要となる、位置図・平面図・標準横断面図・横断面図・展開図・各工種詳細図等を作成するものとする。

5 施工計画

施工計画書の作成にあたっては、周辺の環境への影響を考慮し、計画工程表・使用機械・施工方法・施工管理・仮設備計画・特記事項その他について記載するものとする。また、特殊な構造あるいは特殊な工法を採用したときは、施工上留意すべき点を特記事項として記載するものとする。

6 数量計算

受注者は、工事発注に必要な数量計算書を作成するものとする。数量計算書は、「土木工事数量算出要領(案)」により行うものとし、算出した結果は、「土木工事数量算出要領数量集計表(案)」に基づき工種別、区間別に取りまとめるものとする。なお、これによりがたい場合は監督員と協議するものとする。

7 概算工事費算出

受注者は、工事発注に必要な数量を算出したのち、その数量と施工方法を勘案し、監督員と協議した単価を用いた概算工事費を算定するものとする。

8 照査

受注者は、「業務仕様書 総則」(照査技術者及び照査の実施)のとおりに照査を実施するものとする。

9 報告書作成

結果だけを示すことなく、検討過程も分かりやすく整理して記述すること。

(設計協議)

業務着手時及び成果品納入時と、業務の区切り時に中間打合せを3回行うこととする。

(成果報告図書の提出)

電子データ (CD-R) の他、金文字製本を1部、キングファイルA4版を1部とする。電子データのファイル形式については監督員の指示を受ける。また電子データの授受の際は最新版のウィルスチェックを行うこと。

(資料の貸与)

本業務の実施にあたり、次の資料を貸与する。

市道4556号線道路法面地質調査及び解析業務の成果品

(その他)

- 1 使用する基準書・示方書・指針・便覧等で改定があった場合は、最新版を使用するものとする。
また、報告書に引用文献を記載するものとする。
- 2 受注者は、業務の実施にあたり疑義が生じた場合には、監督員と協議を行うものとする。

積算諸条件調書に係る追加事項

1 市独自単価及び積算における補足資料について

本設計積算書内（市独自単価一覧表）に記載の資材単価は、「ホームページ（各部局の工事積算情報）」の「市独自単価一覧表（土木工事編）」に掲載しています。又当該頁に併せて積算における補足資料も掲載しています。

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/1623/koujitousekisann.html>

2 市場単価の端数処理について

市場単価方式による単価表の加算・補正後の金額は、円止めとする。

なお、単価補正が行われた場合の単価は、小数点以下第2位（少数点以下第3位四捨五入）まで計算し、数量×単価=金額を算出している。

3 基準書等の適用について

本業務は、以下の基準書等を使用し、積算している。

- | | |
|------------------------|-----------|
| 1) 設計業務等標準積算基準書 | 令和元年7月1日版 |
| 2) 積算参考資料（計画・調査編） | 令和元年7月1日版 |
| 3) 建設機械等損料表 | 令和元年度版 |

令和 01 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当初)

設 計 書 番 号	年度 01		
事 業 所 名	横須賀市土木部		
(工事・業務)名	市道4556号線道路法面設計業務		
(工事・業務)箇所	横須賀市浦郷町4丁目35番地先		
(河川・路線・区域)名	市道4556号線		
単価採用地区名	横須賀		
事 業 区 分	単費		
工 期	120 日間		
設 計 金 額	(円) 円		
設 計 概 要			
(起工・変更)理由			

横須賀市

令和 01 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当初)

<支出科目>

款	09 土木費
項	02 道路橋りょう費
目	02 道路橋りょう維持費
節	13 委託料
細節	90 工事請負に係る委託料[維持目]

<合併区分情報>

合併処理設定	しない
	区 分 1
	区 分 2
	区 分 3
	区 分 4
	区 分 5
	区 分 6
	区 分 7
	区 分 8
	区 分 9

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
		前回変更請負額(b2)				
業務費						
業務価格						
消費税等相当額						

令和 01 年度 積算諸条件調書(当初)

経費等情報	レ 設計業務	委託先／ α 、 β	建設コンサルタント／ $\alpha=35\%$ 、 $\beta=35\%$					
		電子成果品作成費	計上する(詳細設計)					
		旅費交通費	計上する(設計)					
	測量業務	安全費率						
		電子成果品作成費						
		旅費交通費						
	地質・土質調査業務	電子成果品作成費						
		施工管理費						
		旅費交通費						
	地質・土質調査業務(解析)	委託先／ α 、 β						
	港湾測量業務	技術経費率						
	港湾磁気探査業務	技術経費率						
	業務委託	諸経費率						
	設計業務等標準積算基準書 適用年版	令和01年7月1日適用						
	資材等単価表 適用年版	令和01年7月1日基準						
積算数量等情報	名称	採用数量	単位	備考				
(その他情報欄)								

本工事費内訳書

(上段：前回 下段：今回)

費目 工種 種別	数量	単位	単価	金額	摘要
設計業務					
設計業務費		式			
	1				
道路計画・設計		式			
	1				
法面工設計		式			第 1001 号 内訳書
	1				
打合せ協議		式			第 1002 号 内訳書
	1				
旅費交通費(率計上分)		式			
	1				
電子成果品作成費(率計上分)		式			
	1				
直接原価計		式			
	1				
その他原価		式			
	1				
一般管理費等		式			
	1				
設計業務価格		式			
	1				
消費税及び地方消費税相当額		式			
	1				
業務委託料		式			
	1				

第1001号 内訳書
法面工設計

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(AMA0010) 現地踏査		式			第1001号下内
	1				
(AMA0020) 法面工予備設計		式			第1002号下内
	1				
(AMA0030) アンカー付吹付法枠詳細設計		式			第1003号下内
	1				
合 計					

第1002号 内訳書
打合せ協議

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(AMA0040) 打合せ協議		式			第1004号下内
	1				
合 計					

第1001号 下位内訳書
AMA0010 現地踏査

1 式 当り
適用年版 T0107

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(DI68735) 一般構造物設計用現地踏査	1	箇所			第1001号単価表
J01=有					
合 計	1				
	1	式			円／式

第1002号 下位内訳書
AMA0020 法面工予備設計

1 式 当り
適用年版 T0107

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(DI67900) 法面工予備設計 (複合)	1	箇所			第1002号単価表
J01=計上しない, J02=計上しない, J03=計上する, J04=計上しない, J05=計上しない, J06=計上しない, J07=計上しない, J08=計上する, J09=計上する, J10=計上しない, J11=計上しない, J12=有					
合 計	1				
	1	式			円／式

第1003号 下位内訳書
AMA0030 アンカー付吹付法枠詳細設計

1 式 当り
適用年版 T0107

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(DI68100) 法面工詳細設計 (アンカー付場所打ち法枠) (複)	1	式			第1006号単価表
J01=計上する, J02=計上する, J03=計上する, J04=計上する, J05=計上する, J06=計上する, J07=計上する, J08=有, J09=無, J10=一断面当たり面積1000m ² 未満, J11=3.1 箇所					
合 計	1				
	1	式			円／式

第1004号 下位内訳書
AMA0040 打合せ協議

1 式 当り
適用年版 T0107

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 额	摘 要
(DI64000) 土木設計業務 打合せ J01=標準以外, J02=3 回					第1014号単価表
	1	業務			
合 計					
	1	式			円／式

第1001号 単価表
DI68735 一般構造物設計用現地踏査

1 箇所 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	单 価	金 额	摘 要
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 $\Sigma [1] * 0.02$		式			
	1				
合 計					
		箇所			円／箇所
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 電子計算機使用計上の有無	1	有			

第1002号 単価表
DI67900 法面予備設計 (複合)

1 箇所 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	单 価	金 额	摘 要
(DI67915) 法面予備設計 比較形式選定		箇所			第1003号単価表
	1				
(DI67940) 法面予備設計 概算工事費算出		箇所			第1004号単価表
	1				
(DI67945) 法面予備設計 比較一覧表作成		箇所			第1005号単価表
	1				
合 計					
		箇所			円／箇所
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 設計計画の計上	2		計上しない		
J02 設計条件確認の計上	2		計上しない		
J03 比較形式選定の計上	1		計上する		
J04 概略設計計算の計上	2		計上しない		

第1002号 単価表
DI67900 法面予備設計 (複合)

1 箇所 当り
適用年版 T0107

J05 基礎工検討の計上	2	計上しない
J06 概略設計図の計上	2	計上しない
J07 協議資料作成の計上	2	計上しない
J08 概略工事費の計上	1	計上する
J09 比較一覧表作成の計上	1	計上する
J10 照査の計上	2	計上しない
J11 報告書作成の計上	2	計上しない
J12 標準設計及び既存の資料等の有無	1	有

第1003号 単価表
DI67915 法面予備設計 比較形式選定

1 箇所 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 $\Sigma [1] * 0.02$		式			
	1				
合 計		箇所			円／箇所
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 標準設計及び既存の資料等の有無	1	有			

第1004号 単価表
DI67940 法面予備設計 概算工事費算出

1 箇所 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(R0406) 技術員		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 $\Sigma [1] * 0.02$		式			
	1				
合 計		箇所			円／箇所
条件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 標準設計及び既存の資料等の有無	1 有				

第1005号 単価表
DI67945 法面予備設計 比較一覧表作成

1 箇所 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 $\Sigma [1] * 0.02$		式			
	1				
合 計		箇所			円／箇所
条件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 標準設計及び既存の資料等の有無	1 有				

横須賀市

第1006号 単価表
DI68100 法面工詳細(アンカー付) (複合)

1 式 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI68105) 法面工詳細(アンカー付) 設計計画		式			第1007号単価表
	1				
(DI68110) 法面工詳細(アンカー) 設計条件確認		式			第1008号単価表
	1				
(DI68115) 法面工詳細(アンカー付) 設計計算		式			第1009号単価表
	1				
(DI68120) 法面工詳細(アンカー付) 設計図		式			第1010号単価表
	1				
(DI68125) 法面工詳細(アンカー付) 数量計算		式			第1011号単価表
	1				
(DI68130) 法面工詳細(アンカー付) 照査		式			第1012号単価表
	1				
(DI68135) 法面工詳細(アンカー付) 報告書作成		式			第1013号単価表
	1				
合 計		式			円/式
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 設計計画の計上	1		計上する		
J02 設計条件確認の計上	1		計上する		
J03 設計計算の計上	1		計上する		
J04 設計図の計上	1		計上する		
J05 数量計算の計上	1		計上する		
J06 照査の計上	1		計上する		
J07 報告書作成の計上	1		計上する		
J08 スベリ安定計算の有無	1		有		
J09 予備設計の有無	2		無		
J10 計画面積による増減率	1		一断面当たり面積1000m ² 未満		
J11 箇所数(補正後)(実数入力)	3.1		3.1 箇所		

第1007号 単価表
DI68105 法面工詳細(アンカー付) 設計計画

1 式 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師		人			[1]
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 $\Sigma [1] * 0.02$	1	式			
合 計					
	1	式			円／式
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 予備設計の有無	2		無		
J02 計画面積による増減率	1		一断面当たり面積1000m ² 未満		
J03 箔所数(補正後)(実数入力)	3.1		3.1 箔所		

第1008号 単価表
DI68110 法面工詳細(アンカー) 設計条件確認

1 式 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 $\Sigma [1] * 0.02$		式			
	1				
合 計					
	1	式			円／式
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 予備設計の有無	2		無		
J02 計画面積による増減率	1		一断面当たり面積1000m ² 未満		
J03 箔所数(補正後)(実数入力)	3.1		3.1 箔所		

第1009号 単価表
DI68115 法面工詳細(アンカ付) 設計計算

1 式 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 $\Sigma [1] * 0.02$		式			
	1				
合 計		式			円／式
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 スペリ安定計算の有無	1		有		
J02 予備設計の有無	2		無		
J03 計画面積による増減率	1		一断面当たり面積1000m ² 未満		
J04 箔所数(補正後)(実数入力)	3.1		3.1 箔所		

第1010号 単価表
DI68120 法面工詳細(アンカ付) 設計図

1 式 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	单 位	单 価	金 额	摘 要	
(R0404) 技師 (B)		人			[1]	
(R0405) 技師 (C)		人			[1]	
(R0406) 技術員		人			[1]	
(X0270) 電子計算機使用料 $\Sigma [1] * 0.02$		式				
	1					
合 計		式				
	1					
条 件 名 称		入 力 値	条 件 値			
J01 予備設計の有無		2	無			
J02 計画面積による増減率		1	一断面当たり面積1000m ² 未満			
J03 簡所数(補正後)(実数入力)		3.1	3.1 簡所			

第1011号 単価表
DI68125 法面工詳細(アンカ付) 数量計算

1 式 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 额	摘 要
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(R0406) 技術員		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 $\Sigma [1] * 0.02$		式			
	1				
合 計		式			
	1				
条 件 名 称	入 力 値			条 件 値	
J01 予備設計の有無	2	無			
J02 計画面積による増減率	1	一断面当たり面積1000m ² 未満			
J03 箔所数(補正後)(実数入力)	3.1	3.1 箔所			
				円／式	

第1012号 単価表
DI68130 法面工詳細(アンカ付) 照査

1 式 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師		人			[1]
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 $\Sigma [1] * 0.02$		式			
	1				
合 計		式			円／式
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 予備設計の有無	2	無			
J02 計画面積による増減率	1	一断面当たり面積1000m ² 未満			
J03 箔所数(補正後)(実数入力)	3.1	3.1 箔所			

第1013号 単価表

DI68135 法面工詳細(アンカ付) 報告書作成

1 式 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 额	摘 要
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(R0406) 技術員		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 $\Sigma [1] * 0.02$		式			
	1				
合 計		式			円／式
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 予備設計の有無	2		無		
J02 計画面積による増減率	1		一断面当たり面積1000m ² 未満		
J03 箔所数(補正後)(実数入力)	3.1		3.1 箔所		

第1014号 単価表
DI64000 土木設計業務 打合せ

1 業務 当り
適用年版 T0107

名 称	数 量	単 位	単 価	金 領	摘 要
(R0402) 主任技師		人			
(R0403) 技師 (A)		人			
(R0404) 技師 (B)		人			
合 計					
	1	業務			円／業務
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 中間打合せの回数	2		標準以外		
J02 中間打合せの回数(実数入力)	3		3 回		

本工事内訳書

工種	数量計算	単位	数量
設計業務			
設計業務費		式	1
道路計画・設計		式	1
法面工設計		式	1
現地踏査		式	1
一般構造物設計用 現地踏査		箇所	1
法面工予備設計		式	1
法面予備設計(複合)		箇所	1
アンカー付吹付法枠 詳細設計		式	1
法面工詳細設計(アンカー付 場所打ち法枠)(複合)	1断面当り1000m ² 未満 $N = 1 + (4-1) \times 0.7 = 3.1$ 断面	式	1
打合せ協議		式	1
土木設計業務打合せ	中間打合せ3回	業務	1
旅費交通費(率計上分)		式	1
電子成果品作成費 (率計上分)		式	1
その他原価		式	1
一般管理費		式	1

位置図

記号

縮尺

1 : 2500

制定年度

市道4556号線道路法面設計業務
横須賀市浦郷町4丁目35番地先

